



幼児センターだより

令和2年5月8日
認定こども園
美深町幼児センター

「リラックスや気分転換を上手に取り入れながら」

センター長 田澤 満

昨年の秋、園児と小学生と一緒に植えたチューリップが、蕾を大きくしています。早いもので入園・進級から1か月が過ぎ、子どもたちは、新しい環境にも慣れ毎日元気に楽しく遊んでいます。

さて、新型コロナウイルス禍にあつて、例年とは異なる大型連休を過ごされたことと思います。発表される感染者数も少し減ってきているように見えますが、今後どのように推移するかはまだわかりません。こうした状況下で、臨時休業が5月末まで延期されることになりました。1号認定のお休みも長くなり、2・3号認定にも登園を自粛しているお子さんがいる状況です。

5月の行事では、予定していた参観日・試食会、個人懇談、高校との交通安全啓発活動を中止といたしました。内科検診や歯科検診は延期、誕生会や交通安全教室は規模を縮小して実施する予定です。6月以降についても、道教委が示す「学校行事の取扱い」を踏まえ、現在見直し検討しているところです。

日常の行動が制約される生活が続く中、子どもたちも不安やストレスをためてしまうことが心配されます。「自粛疲れ」という言葉も耳にするようになりましたが、マスク・手洗い・消毒・三密回避等の行動様式は、今後も長く続けていく必要があります。お子さんと一緒にリラックスや気分転換を上手に取り入れていってほしいと思います。



幼児センターといたしましては、今後も万全の予防策を講じながらお子さんの受け入れを行って参ります。保護者の皆様には、今後も「お子さんの検温の実施・風邪症状時の登園自粛・早めのお迎えなど」一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

〔5月の分散登園日(1号)〕 ☆時間は、いずれも 8:50~11:00

5/19日(3歳) 20日(4歳) 21日(5歳) 26日(3歳) 27日(4歳) 28日(5歳)

《5月の行事予定》

- 12日(火)~14日(木) 参観日・試食会については中止とします。
- 14日(木)~22日(金) 個人懇談(中止)
- 15日(金) 身体測定(りす・うさぎ組)
- 19日(火) 身体測定(こあら組)
- 20日(水) 交通安全教室(3~5歳児のみで行います)
- 21日(木) 避難訓練
- 22日(金) 幼高連携交通安全啓発活動(中止)
- 26日(火) 歯科検診(延期)
- 29日(金) 誕生会※10時から行いますので誕生児の保護者の方はご参観ください。

《6月の行事予定》

- 10日(水) 避難訓練
- 12日(金) ALT来園
- 16日(火) 身体測定(りす・うさぎ組)
- 17日(水) 身体測定(こあら組)
- 20日(土) 第13回 幼児センター運動会(検討中)
※詳細は、後日お知らせします。
- 22日(月) 振替休日(1号認定)
- 26日(金) ALT来園
- 27日(土) 親子遠足(0~5歳児)(検討中)
- 29日(月) 振替休日(1号認定)
- 30日(火) 誕生会 10時から行いますので、誕生児の保護者の方はご参観ください。



※変更になった行事や新しく加わった行事もありますので必ず確認してください。



生活目標 『元気に挨拶をしよう』

5月 保育のわらい

《りす組》◎生活リズムを大切にし、心地良く過ごせるようにします。

- ・ゆったりとかかわり好きな遊びを十分に楽しめるようにします。
- ・いろいろな物や場所への興味を広げ、探索を楽しめるようにします。

《うさぎ組》◎保育者と一緒に安心して好きな遊びを楽しめるようにします。

- ・保育者との関係を深めながら、好きな遊びを楽しめるようにします。
- ◎春の自然に触れながら、戸外での探索遊びを楽しめるようにします。
- ・草花や虫に触れたり、固定遊具を楽しめるようにします。



《こあら組》◎子どもの気持ちや要求を受け止め、安定した生活を送れるようにします。

- ・言葉やしぐさで伝えようとする気持ちを、大切に受け止めてかかわります。
- ◎春の自然に触れながら、戸外遊びを楽しみます。
- ・散歩に出かけたり、園庭で遊んだりして春の自然に興味を持てるようにします。

《ぱんだ組》◎保育者や友だちに親しみを持ち、自分の好きな遊びを見つけて楽しめるようにします。

- ・保育者に様々な思いを受け止めてもらい、親しみや安心感をもって生活できるようにします。
- ・いろいろな遊具に興味を持ち、好きなものを見つけて遊べるようにします。
- ・戸外活動や散歩を通して、身近な自然に興味を持ったり親しみが持てるようにします。

《きりん組》◎友だちや保育者と同じ遊びを通して、嬉しさや楽しさを感じられるようにします。

- ・友だちや保育者と好きな遊びを見つけ、十分に楽しめるようにします。
- ・友だちや保育者と体を動かして遊ぶ心地良さを味わえるようにします。



《ぞう組》◎優しい気持ちで年中児・年少児と接し、また友だちや保育者と一緒に好きな遊びを楽しめるようにします。

- ・年長児としての自覚を持ち、友だちとの遊びを楽しみながら年中児・年少児とも一緒に遊びを楽しめるようにします。
- ・友だちと思いを伝え合いながら、活動を楽しめるようにします。

日本スポーツ振興センター共済掛金について

幼児センターに在籍する幼児の不慮の災害に備えて、日本スポーツ振興センターと災害共済給付契約を結んでいます。幼児センター管理下（通園途中も含む）における負傷、疾病または死亡につき医療費、見舞金等の給付を受けることができます。つきましては、保護者等掛金が190円となります。納付書を発行いたしますので、納めていただくようよろしくお願いいたします。

お知らせ

- ◎4月30日付けで、代替教諭保育士 武島しずく先生が、退職されました。大変お世話になり、ありがとうございました。
- ◎5月7日より、代替調理員として大嶋みゆきさんが勤められることになりました。よろしくお願いいたします。



お願い

土曜保育を利用される方は、食材の発注の関係がありますので、**木曜日**までに担任にお知らせください。ご協力をお願いいたします。